

平成23年度園芸相談集計記録 及び自然体験活動対応実績

泉川康博・山本昌生

1. 園芸相談

平成23年度の植物に関する相談の受付記録を記す。受付件数は3,059件で、その内容を表1～3と図1～4に示した。

相談件数は昨年と比べて119件減少し、割合は昨年比96.3%と微減であった。相談件数が300件を超えた月は4月、5月、6月、10月で、最も多かったのは10月の355件であった。このうち、秋のグリーンフェアのある10月の来園者の相談件数は91件で、10月の相談件数の約1/4を占めた。最も相談件数が少なかったのは、12月の124件であった。受付方法別に見ると、電話が84%と例年通り最も多かった(図1)。内容別に見ると、草花、花木、庭木の順に多く、順番は例年通りであった。草花は、園芸初心者が気軽に始めやすいカテゴリーの植物ではあるが、それゆえ相談件数も多いと推察される。一方、盆栽の園芸相談の年間件数はわずか9件と少なく、盆栽の人気自体が低調か、または相談者が当園の園芸相談以外の方法を多く利用している可能性もある。また、作業別に見ると、管理、その他、植付・植替の順に多く、相談用紙の項目に当てはまらない相談が多かったことが伺える。旧式の相談用紙には同定の項目がなく、その他に分類された相談のいくつかは同定であったのではないかと推察された。そのため、平成23年度途中から同定の項目を入れた。また、食用可非の問い合わせも多く、これについては即答を避け、必ず文献等による調査や、(公財)日本中毒情報

センターへの問い合わせを行った後に回答するなどの注意が求められた。また、電話による相談受付は午前9時から午後4時までとしているが、午前中は相談件数が少ないことから、今後、効率化を図るため午後からのみの対応を検討する。

2. 自然体験活動

表4には、平成23年度に対応した自然体験活動の件数を表示した。受講団体は21団体で昨年より5団体減少し、人数は昨年度の2,036名から1,481名へ大幅に減少した。団体の種類別にみると、小学校が昨年の12校1,411名から10校1,071名と大幅に減少したほか、中学校も昨年の4校217名から3校108名とほぼ半減していることが大きく響いている。小中学校による校外学習の方針が大きく変化しつつあるのかもしれない。これまでも小中学校に対して当園の自然体験活動プログラムのPRを行ってきたが、今後、プログラムへの希望、ニーズ調査も必要があると考えられる。

内容別に見ると、ガイドが最も多く8団体が実施した。オリエンテーリングは6団体が実施し、人数では767名と最も多かった。

対応別に見ると、ガイドボランティアによる対応と職員による対応が、ともに14団体あった。ボランティアによるガイドやクラフト教室の対応が充実しつつあり、職員不足をある程度補完しつつある状況にある。しかし、オリエンテーリングなど、園内での車両による運搬を必要とするプログラムでは、ボランティアに事前準備をお願いすることは難しい。また、現在クラフト教室は無料で実施しており、材料もほぼ園内で調達しているが、費用負担と材料調達のあり方については今後議論の余地があるように思われた。

表1. 植物についての相談(平成23年度)月別・方法別受付件数

項目・月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
電話	221	317	316	260	251	213	251	227	121	150	85	164	2,577
来園	21	22	13	17	24	13	91	47	1	21	52	10	331
手紙	3	4	10	4	11	3	11	4	1	2	2	1	57
その他	89	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	1	94
計	334	344	340	281	286	229	355	278	124	173	140	176	3,059

春のグリーンフェアはその他、秋のグリーンフェアと洋ランクリニックは来園に記入

表2. 植物についての相談(平成23年度)月別・内容別受付相談

項目・月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
庭木	60	39	39	17	31	37	46	55	25	36	19	29	434
花木	84	89	90	66	38	30	70	41	16	33	22	56	634
盆栽	1	1	1	0	0	0	0	6	0	0	0	0	9
果樹	19	31	36	25	18	18	48	31	13	11	10	12	272

項目・月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
草花	85	96	78	67	85	67	96	94	38	41	23	32	802
山野草	6	10	6	4	10	8	9	9	5	2	2	4	75
ハーブ・野菜	19	17	31	24	31	22	23	5	5	5	1	4	187
観葉植物	29	24	20	36	28	13	22	8	5	12	5	13	215
サボテン・多肉植物	2	6	6	4	14	6	8	4	4	6	4	8	73
洋ラン	7	8	14	13	10	6	12	9	9	17	50	8	162
ラン(洋ラン以外)	1	3	1	3	6	0	2	5	0	3	1	2	27
その他	21	20	18	22	15	21	18	10	4	9	4	8	170
計	334	344	340	281	286	229	355	278	124	173	140	176	3,059

表3. 植物についての相談(平成23年度) 月別・作業別受付件数

項目・月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
管理	98	105	101	126	99	54	88	85	49	69	49	53	978
植付・植替	42	39	31	20	21	26	42	47	8	18	22	41	356
病害虫	27	46	50	34	35	29	43	36	5	15	10	11	342
繁殖	20	34	22	11	18	26	24	12	9	8	7	7	197
整枝・剪定	33	35	55	31	15	18	29	24	12	9	12	13	285
施肥・土壌改良	16	11	8	7	10	6	14	17	3	11	7	8	118
同定	0	0	17	10	10	16	27	11	8	9	4	7	118
その他	98	74	56	43	77	54	88	46	30	35	29	36	666
計	334	344	340	281	286	229	355	278	124	173	140	176	3,059

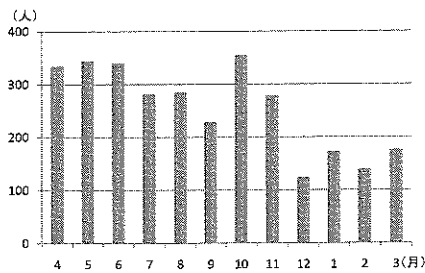


図1. 園芸相談月別割合(平成23年度)

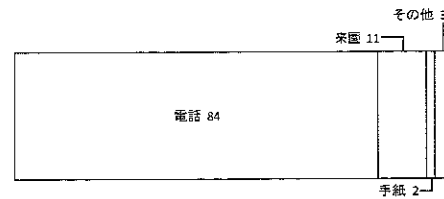


図2. 園芸相談受付方法別割合(%) (平成23年度)

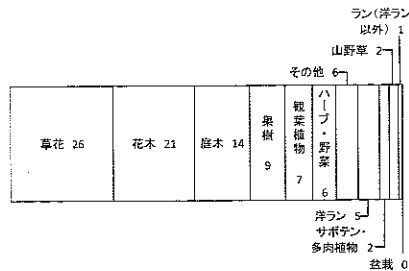


図3. 園芸相談内容別割合(%) (平成23年度)

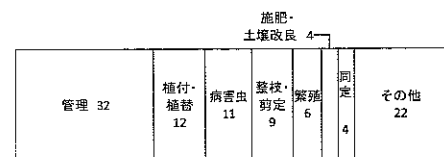


図4. 園芸相談作業別割合(%) (平成23年度)

表4. 平成23年度自然体験活動実績

小学校	*中学校	**その他	計
10校 (1,071名)	3校 (108名)	8団体 (302名 大人216名、小人86名)	21団体 (1,481名)

うち

職員対応 14団体 (1,231名)

ボランティア対応 14団体 (842名)

実施団体が用意した講師による指導 2団体 (180名)

*特別支援学校を含む

内容の内訳

オリエンテーリング 6団体 (767名)

ガイド 8団体 (454名)

クラフト 3団体 (189名)

ジュニアプロジェクト 3団体 (175名)

その他 7団体 (393名)

**その他の内訳

高校、大学等 3団体 (大人117名)

子ども会 2団体 (小人71名)

その他公共団体 3団体 (大人99名、小人15名)

※1団体が複数のプログラムを体験する場合があります、合計は上記の計と一致しない